

山行報告書

山行管理部

公開山行 箕面山・六個山 10月27日

参加 55 名 (内一般 4 名 / 小学生 2 名) CL 木村(佐) / SL 森(幾) / 小林 / 三嶋
阪急梅田駅 8 : 10 … 箕面駅 9 : 05 … さくら広場 (点呼・体操) スタート 9 : 45 …
箕面山 10 : 50 … 三国峠 11 : 10 … わくわく展望台 (昼食) 12 : 20 … 六個山 (クラ
ブ紹介) 13 : 10 … 下山解散 14 : 30

箕面と聞けば…スパーガーデン? お猿さん? 滝? もみじ? 紅葉? 今の季節、少し
紅葉もと期待しておりましたが…やっぱりまだまだダメでした。(11/中から末頃の
予想) 箕面駅からさくら広場までも結構な距離の登りがあり 1 名が滝周辺の散策
に変更したいとの事で離脱されました。对象的にMさんのお孫さんとその友人(共
に小 5 竹刈君)は元気ハツラツ、オロナミンC 少々? 若すぎるパワーを感じなが
らの楽しい山行になりました。一般の方 4 名中 3 名が 2 回目の参加でしたが残念な
がら今回も入会には至りませんでした。以前にも注意がありましたが、山行の参加
申請は必ず本人がご自身でクラブ事務所宛てにメール又は電話で連絡をして下さ
い。今回も何名か事前連絡なしの方がいらっしやいました。「〇〇さんに伝えたは
ず!」「××さんに頼んだのに!」という「〇×さんに…」はやめて下さい。それ
ぞれがルールを守ってこれからもお互い気持ちよく、楽しい山行をしましょう。

参加された皆様、お疲れ様でした。

(森(幾) 記)

※アンダーライン部分は有用な指摘であり、山行管理部で線を入れました。

秋山バスハイク 剣・三嶺 11月2~4日 実行委員長 児玉 参加 21 名

2 日(土) 6 : 45 森之宮→12 : 00 見ノ越登山口…14 : 00 剣山頂上ヒュッテ

14 : 30 頂上ヒュッテ…一の森…16 : 00 頂上ヒュッテ (希望者 14 名)

各自 夕日・星空観賞

3 日(日) 5 : 50 ご来光観賞 (ガス☹️一瞬の美しい景色を目・カメラに収めた方有)

8 : 00 ヒュッテ…9 : 25 次郎笈…11 : 05 丸石…14 : 10 二重かずら橋

→16 : 00 旅の宿奥祖谷

4 日(月) 5 : 00 宿舎→6 : 00 名頃登山口…9 : 50 三嶺ヒュッテ…10 : 30 三嶺山

…13 : 10 林道出合…13 : 45 登山口 (下山) →19 : 20 森之宮

2 日目ガスが出、3 日目はガスで白い頂上となりました。(雨も少し)。それでも
ガスが晴れ雄大な山が姿を見せ、私たちを感動させてくれました。全般にお天気
が良かった山行でした。紅葉は、山頂は少し遅く二重かずら橋あたりは少し早かっ
たのですが、キレイキレイと言いながら気持ち良く歩きました。黄色く色づく木々

の多い山です。1名体調不良を懸念し下山を申し出てくださいましたが、早い判断で何事もなく下山。全員無事に山行を終えることができました。バスの運転手さんのご配慮で帰路車中の電気を消して下さり、神戸の100万ドルの夜景も見ました。ゆったり受け止めてくださる児玉委員長、SLの活躍やご参加くださった皆様がとてもステキで素晴らしく楽しい山行となりました。謝辞。

(伊藤 記)

サロン 古市古墳群の散策 11月8日(金) L森下 参加9名

近鉄阿倍野駅9時集合、土師の里駅9時30分出発。

今回は今年世界文化遺産に指定された、古市古墳群をめぐる見事にしました。日本の古墳時代は3世紀中頃から7世紀前半と云われています。最初に訪れたのは、充恭天皇陵、そして仲津姫命陵(応神天皇皇后)、そして古室山古墳。

ここは数少ない立入可能な古墳の一つ。全長150m、高さ約10mの前方後円墳です。全体を被う芝生は美しく手入れされ、その頂からはアベノハルカスも望め、素晴らしい眺望でした。昼食はここで済ませ、第15代応神天皇陵へ向いました。ここは仁徳陵に次ぐ全長425mの大きさで、5世紀の初めに良く造られたものと、その人間の力にも圧倒されました。シュラホール(古代博物館)では、これら古墳群や各種遺跡から発掘された埴輪・土器・石器等が展示されています。中には遣唐留学生として派遣され36才の若さで亡くなった、藤井寺出身の井真成(いのまなり)と云う青年の墓誌が中国で発見され、その墓誌が展示されています。その墓誌によると、大変優秀で時の6代皇帝玄宗皇帝に大変厚遇されたとか。めぐりたい所はまだあるのですが、疲れしました。仲哀天皇陵を最後とし解散です。

(森下 記)

土曜山行 魚谷山 11月9日 CL新熊 SL楠本・家納・森(庸) 参加20名

京阪京橋7:17発 → 貴船口8:42着 → 登山口入口9:55 →

滝谷峠11:10 → 今西錦司レリーフ12:20(昼食) → 滝谷峠14:00 →

貴船山14:40 → 貴船口16:00(解散)

担当が回ってきて一番苦勞するのが、何処にしようかなということです。

今回は今まで行ったことがなさそうな魚谷山に決めました。

台風の影響で倒木が多く荒れた登山道の為、思うように進めず頂上に着くのが12時半を予定していましたが、あと30分でたどり着く途中の今西錦司のレリーフがある所で12時半になってしまいました。下山時間を逆算するとこれ以上は進めないで、担当者と相談の上頂上は断念しました。

今回 20 名の参加でしたが悪路では思った以上に時間がかかり、計画の甘さを反省し、今後に役立てたいと思います。またメンバーから面白かったなど、広き心と温かい言葉を頂き、全員無事に下山しました。
(新熊 記)

教育部 きたろうハイキングABC (読図)

【山行日】 2019年11月10日(日)

【場所】 六甲山 芦屋川→会下山→荒地山→芦屋川

【参加者】 9名 CL 高桑, 木村順, 高橋, 森庸, SL 松本光, 児玉、北、森永、松山

【コース記録】

08:30 阪急芦屋川駅→会下山遺跡 →風吹岩→11:30 横池→荒地山→16:00 芦屋川

【目的】

近年では山行中の現在地や進む方向を知る手段はスマホなどで容易に知る事が出来る。故に地図が読める意味を改めて考えたときに

山行準備をするときに地図を見て地形を想像する力をつけ、必要な準備ができることに留意した内容を試みた。

【内容】

・コンパスの使い方 進むべき方向の設定を地形の特徴個所に合わせその場所を特定する

・地図と実際の地形の確認 現在地の確認に合わせて登り下りの斜度や、尾根、谷、鞍部等の地形の確認を各自が口頭で説明する

【感想】

今回は山で地図が読めることと机上の地図で山行が想像できる力をつけられるように意図した内容で実施した。コンパスを特徴的な地形にセットして行動するも、机上の地図では急斜面や鞍部は理解できていても実際に歩けば無意識に通過したりすることがあった。又、等高線の間隔が狭い場所も思ったより緩急の差があったのが実感できたとの声もあった。

又、春に習ったことを忘れていたが、新人と一緒に考えアドバイスをすることで思い出され、人に教えることも自分を高めるには良い機会と実感した。等々の感想があり初めての方も読図アレルギーにはならない秋晴れの日でした。

(高桑 記)

ウイークデイ 山の辺の道 11月15日 CL元 SL五十嵐 参加14名

近鉄鶴橋駅 8:34 ~ 桜井駅 9:18 ~ つばいち観音 10:30 ~ 金屋の石仏

~ 平等寺 10:50 ~ 大神神社 ~ 玄賓庵 ~ 桧原神社 12:00(昼食) 12:40 発

~ 景行天皇陵 13:40 ~ 崇神天皇陵 ~ 柳本駅 14:30 着、解散

願ってもない晴天に恵まれ、深い青色の空の下、たわわに実る柿や黄金に輝くイチョウの葉に彩られた里の秋を楽しみながら、三輪山の裾をまくようにのびる緑豊か

な道をゆっくり歩き、小高い丘からは奈良の山々を眺めました。史跡や句碑も多い道すがら、歴史を学び、太古をしのび、そこここにある無人スタンドでは地元の豊かな農産物—柿、みかん、ゆず、サツマイモなど—を安く分けていただいて、ザックがどんどん重くなったものの、充実した一日でした。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。
(元 記)

テーブル 高御位山 11月17日 L岩佐 SL豊村 参加13名
JR大阪駅 8:15 発→9:17 曾根駅 神姫バス 曾根 9:44→9:53 鹿嶋神社前
鹿嶋神社 10:15…10:43 百間岩…11:20 鷹ノ巣山…11:32 鷹ノ巣山(東峰)…途中
昼食(約30分)…12:55 高御位山(大休憩30分)…14:40 中塚山…15:10 北山
鹿嶋神社…15:55 JR 曾根駅(解散)

秋晴れの中スタートしました。ここ数日の寒さを考慮して、寒さ対策をして参加した方が多かったようですが、あまり強い風も吹かず、前半は少し暑いくらいでした。後半は少し雲が出てきたこともあり、暑くもなく寒くもない快適な山行となりました。急傾斜の岩場があることを案内文に記載していたためか、参加者は皆岩場を歩きなれているようで、心配していた岩場を難なく通過し、昼食時間の高御位山の頂上の神社前で30分の休憩時間を取り、コーヒータイムとしました。

晴天に恵まれ、素晴らしい眺望と少し色づき始めた紅葉に皆さん感激されていました。今回は岩場の通過に時間がかかると思い、ショートコースとしましたが、機会があれば播磨アルプス縦走をしたいと思います。

(岩佐 記)